

## 岐阜の未来へ

### 絆づくり

岐阜県知事 古田 肇



東京岐阜県人会の会員の皆様におかれましては、日頃より岐阜県政に対し格別のご理解とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。また、本年は東京岐阜県人会が誕生して110周年の節目の年となり、誠にめでたくございます。待ちに待った「第67回国民体育大会・第12回全国障害者スポーツ大会」の年を迎えました。半世紀振りに岐阜県全域を会場に、国内最大のスポーツの祭典、かつ約80万人の方々が出会い、交流を深める壮大な舞台が整いました。今年、岐阜県のアイデンティティ「清流」の名を冠した「ぎふ清流国体・ぎふ清流大会」を何としても成功させるとともに、三つの分野でその成果を県政に生かしていきたいと考えています。一つ目は「県民総参加」です。合い言葉に掲げた「輝け はばたけ だれもが主役」が示すとおり、とにかく身近な自分から出来る形で両大会に参加し、多くの県民の皆様が主役となっていたいただきたいと願っています。一方で、そうした活動を通じて深まった地域の絆を、コミュニティの再生、更には地域医療、地域福祉の向上へとつなげていきたいと思っています。人と人との絆、地域の絆の再生は、東日本大震災の被災地の力強い復興に通じるものであり、その意味でも両大会を日本「再生」のシンボルにしたいと思っています。二つ目は、両大会を「県の未来につながる大会」にしなくてはなりません。

まず、両大会は決して一過性のスポーツイベントではなく、県内の自然、観光、芸術、文化、モノづくりなどあらゆる魅力の発信につながる千載一遇のチャンスです。「岐阜の宝もの」を核とした新たな観光キャンペーンの展開や新たな県産品の開発、若者流出を防ぐとともに、人、モノを呼び込む地元中小企業の秘めた力のアピールなどを、開催期間中はもちろん、終了後も継続していきます。そして三つ目は「天皇杯、皇后杯の獲得」を目指します。同時に、高い競技力を両大会終了後も維持発展させていくことが大切です。このため、選手・指導者の定着、スポーツ環境の整備、学校、企業、団体等が一体となった強化体制の整備・継続はもろろんのこと、各地で開催された競技をその地域のシンボルスポーツとして根付かせる取り組みを進めていきます。平成24年度の県政運営の基本方針につきましては、「安全・活力・安心」の「清流の国ぎふづくり」をテーマとして、「安全な暮らしを守る防災体制の強化」「経済情勢の激変に対する産業・雇用の構築」「支え合い、未来につながる岐阜県づくり」「清流の国「づくり」」「ぎふ清流国体・ぎふ清流大会」の開催」「行財政改革アクションプランの総仕上げ」の6本の柱を掲げ重要課題への対応に取り組んでまいります。最後になりましたが、東京岐阜県人会のますますのご発展と、皆様方の一層の活躍を祈念しまして、ごあいさつとさせていただきます。

## 東京岐阜県人会の110周年を迎えて

東京岐阜県人会会長 立川 敬二



春たけなわの折柄、皆様お健やかに過ごすごしのこととお慶び申し上げます。今年、東京岐阜県人会は110周年の節目の年を迎えます。創立はなんと1902年ということですが、爾来、時代の変化に採りながらも、綿々と継続して今日に至ったことは、岐阜県出身者が出身地「岐阜」を自分のルーツとして意識し、また、故郷として愛着を感じてきた故かと認識しています。現在、県人会では、プロジェクトチームを作り、110周年記念行事を次のように実施すべく計画しております。会員各位の積極的な参加を得て、これらの行事を成功裡に進めたいと思います。

- (1) 110周年記念総会（11月）  
新会場で昨年以上の参加を得て、エンターテイメントや催し物を盛大に行う予定です。
- (2) 110周年記念講演会（7月）  
小惑星探査機「はやぶさ」のプロジェクト・マネージャーを務めた川口淳一郎宇宙科学研究所教授の講演と懇親会。
- (3) 110周年記念会員拡大キャンペーン（平成25年3月末まで）  
新会員の勧誘を積極的に行います。
- (4) 110周年記念「岐阜ネット」の発行（秋）  
会員の投稿を歓迎します。

- ア. 記念連続座談会の実施
    - 一回目 若者を中心とした座談会 テーマ「絆 若者県人会」
    - 二回目 女性で構成する座談会 テーマ未定
    - 三回目 幹部で構成する座談会 テーマ未定
 このうち第一回目の座談会は、今号（57号）にその模様を掲載していますが、若者らしい関連な意見が飛び交っており、今後の県人会の運営に役立てていただきたいと思います。
  - イ. 記念特別投稿の実施  
スペースを大幅に拡張し、投稿者の意思を最大限尊重して掲載します。
  - ウ. 110周年以降10年間の年表を作成する。
  - (5) ホームページの充実  
新たに始めた「岐阜県きずなプロジェクト」の他に、WEB委員会でも毎月一回定期的に更新紹介できる新たなコーナーを開設すべく現在検討中です。
- 会長就任挨拶でも申し上げましたが、県人会はふるさとを離れて東京に住む方々が、その絆を基に、お互いに連携を深めるとともに、「ふるさと岐阜県」の発展に貢献することを目的にしております。今年110周年を機に、会員相互の親睦・交流を一層深めたいと思います。